

2019年度 事業報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

法人の名称 特定非営利活動法人 アクションおっぱま

1 事業活動方針

当年度は、市民、大学、企業、行政ならびに追浜観光協会、(協)追浜商盛会等各地域団体との連携により地域まちづくりの課題解決と人材育成に重点を置き取り組んでゆく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 誰でもが地域に住み続けるための条件整備に関する事業

ア 地域まちづくりに関する相談・支援事業

- ・内 容 これまでの当法人の活動の実績をもとに、追浜のまちづくりに関する相談等に対応し、可能な範囲での支援、協力を行う。具体的には、子育て世代の団体「オパイル」と「栄養改善を広げる仲間の会」が「子育て栄養講座」を「おっぱまのま」で開催することを支援した。
- ・日 時 2019年4月～2020年3月
- ・場 所 当法人事務所等
- ・従事者人員 当法人役員 8名
- ・受益対象者 追浜地域住民
- ・支 出 額 6,076 円

イ おっぱまワイン寄席

- ・内 容 地域にいて一流の芸能が楽しめる機会として好評を得ており、今年度は「第15回」を2019年4月9日に実施し、「第16回」を2020年2月27日に開催する予定であった。「第15回」は、本来2018年度内に開催予定だったものが、演者の事情で日程が2019年度に繰り下げられたものである。
「第16回」は、新型コロナウイルスの感染拡大により、横須賀市長から公共施設を使つてのイベント自粛の方針が出されたため、やむなく延期した。なお、「第16回」のチケットは200席完売であった
- ・日 時 2019年4月9日、2020年2月27日（予定、延期後の日程は未定）
- ・場 所 追浜コミュニティセンター北館 3階集会室
- ・従事者人員 当法人役員、会員等20人程度
- ・受益対象者 追浜地域住民等
- ・支 出 額 320,456 円

② 地域資源の保存・活用に関する事業

ア 第三海堡遺構の見学・ガイドツアー事業

- ・内 容 2019年度の第三海堡遺構の見学については、一般公開日と団体で1000人を超えた。特に団体の数と参加者が増えた。中でも高校が2校（宮城県立多賀城高校、私立麻布高校）あったことが特筆される。イベント公開では、神

奈川新聞社主催海道ウォークのコースに組み入れられたことで、約2000人が通過していった（人数についての詳細は別紙）。

今年度は、荒天による中止のほか、年度末には新型コロナウイルスによる中止もあった。

- ・日 時 2019年4月～2020年3月まで
- ・場 所 夏島都市緑地
- ・従事者人員 当法人役員、会員等 延約150人
*おっぱまはっけん倶楽部会員の協力を得た。
- ・受益対象者 追浜在住、近隣住民その他見学を希望する一般市民
- ・支 出 額 1,518円

イ 貝山地下壕一般公開に関する事業

- ・内 容 貝山地下壕一般公開に関する作業は追浜地域運営協議会の貝山部会で行われているが、NPO法人アクションおっぱまも公開後に見学者への対応やガイドの派遣・育成に関わることとなるので、貝山部会や2019年秋から実施されたガイド養成講座（横須賀市公園管理課主催）に有志が参加した。
- ・日 時 2019年4月～2020年3月
- ・場 所 追浜地域内
- ・従事者人員 当法人役員 5人
- ・受益対象者 貝山地下壕見学者、地域住民
- ・支 出 額 0円

ウ 追浜の自然や歴史遺産をいかすフィールドミュージアム構想検討事業

- ・内 容 追浜の地域全体を博物館に見立て、追浜の成り立ちやまちの魅力を見て回れるような手法を部会で検討した。今年度は地域に広がるこうしたポイントを7つの項目（コース）に絞り、わかりやすいパンフレットにする方針を取りまとめた。内容の精査と発行については次年度に検討する。
- ・日 時 2019年4月～2020年3月
- ・場 所 追浜地域内
- ・従事者人員 当法人役員、会員等
- ・受益対象者 追浜地域住民及び近隣住民
- ・支 出 額 0円

③ 商店街の活性化に関する事業

今年度は行わなかった。

④ まちづくりの人材育成に関する事業

ア 各種団体との交流と人材育成の実施

- ・内 容 今年度は、6月に群馬県大泉町民生委員・児童委員視察（45名）、10月に山梨県山梨市職員研修（課長級10名）を受け入れた。また個人研修として多摩信用金庫から職員1名を受け入れた。その他、宮城県東松島市ひと・まちネット、神奈川県相模原市まちづくり協議会から打診があり検討中となっている。なお、こみゆに亭カフェの視察に台湾台中市東海大学（台湾）蘇睿弼教授が来られた。
- ・日 時 2019年4月～2020年3月
- ・場 所 こみゆに亭カフェ、当法人事務所など
- ・従事者人員 当法人役員、会員など延べ10名
- ・受益対象者 横須賀市内外の地方自治体、民間企業、NPO法人、追浜地域の各種団体

・支 出 額 14,091円

⑤ 酒類の醸造および販売事業

今年度は行わなかった。

⑥ 地域の特産品の製造および販売事業

今年度は行わなかった。

広報等に関する事業

ア NPO 法人アクションおっばまの会報「あんず通信」の編集・発行

- ・発行回数：第 17 号、第 18 号 の 2 回
- ・ページ数と発行部数：4 ページ（A4 版）、各 200 部
- ・支 出 額 46,662 円（印刷費、郵送料）

イ 各種冊子の作成・販売

『東京湾第三海堡物語』は 1000 部の増刷を行った。なお、増刷の資金については会員、ならびに会員外の多くの方から寄付金をいただいた。

『貝山地下壕見学のしおり』増補改訂版（ただしガイド養成講座用）の、追浜地域運営協議会での作成に協力した。『追浜トンネル物語』の増刷は行わなかった。

- ・支 出 額 183,930 円（印刷費、郵送料）

ウ ホームページの改訂

事業の大幅見直しはあったが、ホームページの改定は必要最小限に止めた。

- ・支 出 額 0 円

以上